

短期合格のための思考方法，学習方法

1 年コースガイダンス 3 月 6 日（土）

第 1 章 短期合格の意義

短期合格は可能なのか

受験界の常識にとらわれないこと

常識にとらわれるなら資格を目指すな

第 2 章 試験合格に必要な思考回路

1. 出発点－試験には確実に合格したい

2. 合格の条件－試験で 8 割以上の得点をする

3. 得点の条件－問われる事項についての知識を準備すること

第 3 章 短期合格の条件

1. 司法書士を知るとともに司法書士試験を知る

2. 過去問学習の重要性を認識する

3. 嵐のように練習する（最も合格しやすい方法）

4. バランスのとれた受験準備をする

第 4 章 受験準備に必要な道具及び使用方法

1. 基本書等のテキスト類について

2. 六法，過去問集等について

3. 具体的な学習方法，勉強時間など

第 5 章 試験の向う側を見る

1. 自分にとっての試験の意味を考える

短期挫折，練習意欲不継続の原因は何か

2. 資格取得によって人生の選択肢を増やす

合格後の資格の利用法などを考えておく